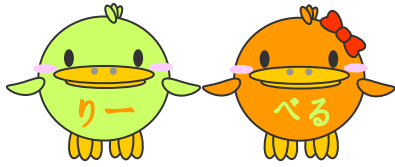


# リーベル通信



発行責任者：八女地区障害者等相談支援センター「リーベル」

住所：八女市本村 425-9

電話：身体しょうがい・知的しょうがい・しょうがい児 0943-22-2610

精神しょうがい 0943-22-2630



## リーベル出張相談を始めました。

昨年10月から、八女市清水町に「リーベル」が開所し、多くの方に利用していただき、ありがとうございます。しかし、やはり八女郡の遠方の町村の方においては、利用したくても、行くのが大変！との思いもあるのではないかと...という声もあり、定期的な出張相談を始めることにしました。すでに、5月25日(金)には星野村で実施、6月21日(木)には、矢部村で実施させていただきました。各町村での実施につきましては、町村福祉担当窓口と相談し、広報等を利用しましたお知らせしたいと思います。

その他、リーベルへのご要望等ありましたら、ぜひ、お聞かせください。



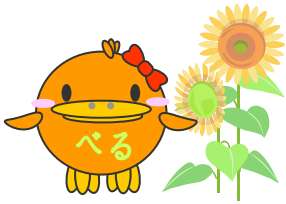
### 八女地区福祉施設行事日程

- ★8/ 3(金)18:00～ 夏のつどい(サングリーン：広川町)  
場所：サングリーン<要予約>
- ★8/18(土)16:30～ ふるさと夏祭り(ふるさと：八女市)  
場所：ふるさと
- ★8/25(土)18:30～ ふれあい夏祭り(上横山保育会：八女市)  
場所：北川内小学校グラウンド [雨天時、8/26]
- ★8/29(水)17:45～ 筑水会夏祭り(筑水会：八女市)  
場所：筑水会病院B館駐車場
- ★9/29(土)16:00～ 友遊祭り(紫雲英の郷：八女市)  
場所：紫雲英の郷 グラウンド(雨天時：ホール)



### 思春期講演会

8月29日(水)14:00～16:00  
(受付 13:30～)  
八女総合庁舎 2階  
(大会議室)  
講演「暴力の被害を受けた子どもの『こころ』とその支援」  
講師：Support of the Child  
共同代表 ひらおか靖治氏



# 第1回地域自立支援協議会開催

6月25日(金)に、第1回地域自立支援協議会が発足、会議が行われました。「地域自立支援協議会」とは、この「リーベル」の最も大きな応援団！下記に説明する、「リーベルネットワーク会議」で解決できなかったようなことや課題を、「地域自立支援協議会」にあげ、助言やアドバイス、また新しい提案等、議論していただけるところです。この八女の地で、誰もが生活しやすくするために、地域に根ざした支援のあり方を考えるための重要な協議会となります。

## ★第3回リーベルネットワーク会議(6月2日(土))

この会議は、八女地区を中心とする、保健、教育、福祉、就労等の様々な関係機関の担当者に集まっていただき、いつでも、何かあれば電話一本で連携が図れるよう、意見交換、情報交換している会議です。リーベルで相談を受けたら、それぞれの機関(専門分野)へつなぎ、相談された方が安心して生活できるような環境づくりをお手伝いしていきます。このネットワーク会議は、そんな「リーベル」を支え、そして障害がある方たちの視点に立った生活について一緒に考えてくださる、心強い応援団の集まりです！



第3回リーベルネットワーク会議において  
八女市福祉事務所(山崎所長)挨拶



リーベルスタッフからの状況報告のようす



第3回リーベルネットワーク会議に出席していただいた関係機関の方々。  
リーベルからの報告内容について確認、助言等いただきました。





## こんな相談を「リーベル」で受けました。

相談者：A子さんのお母さん

相談内容：A子さんを地域の中で育てたい。そのためにも地域の学童を利用したい。

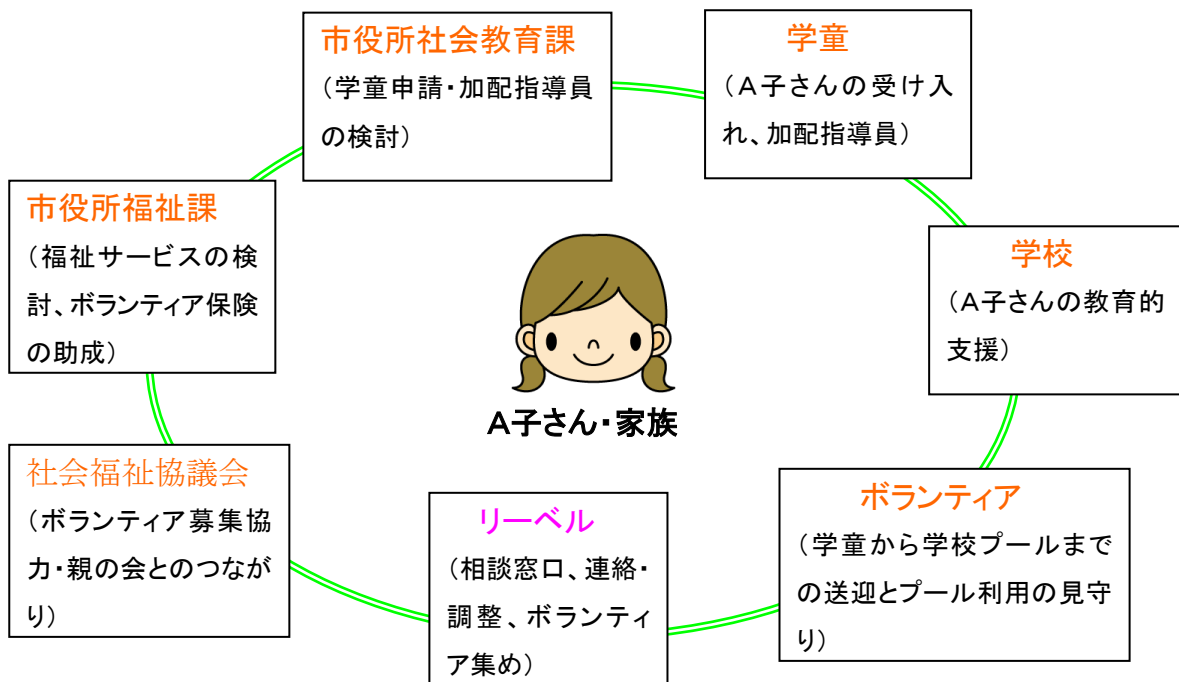


A子さん：小学校2年生（地域の特別支援学級に在籍）  
 この夏、学童デビュー！  
 いろんなことに興味あり！プール大好き！  
 自分の気持ちを表現するのがちょっと苦手・・・  
 生まれたばかりの赤ちゃんがいる、お姉さん。


### ☆A子さんを中心としたネットワークづくり



昨年度から、地域の学童を利用するため、情報収集をして、加配の先生をつけてもらうようお願いしてきました。夏休みから学童の利用を申請し、何とか、加配の先生はついてもらえることになりました。でも、今度は、プール利用については保護者対応とのことで、加配の先生は、つけないって・・・え～、赤ちゃんいるし、どうしよう・・・A子は、プール大好きなのに・・・



★A子さんの夏休みが始まりました！地域の学童で過ごす、初めての夏休み！！  
 今回、緊急にボランティアを探し、対応しましたが、誰もが利用できる制度、システムができることを願って、「地域自立支援協議会」に提議していこうと思います。「地域自立支援協議会」は、こうした地域の課題を議論し、改善していくよう協議する場所なのです。



## りょうしゃ こえ 利用者の声

現在、3 ページで紹介したボランティアとして、協力してくださっている方の「声」です。

プールの時間を自由に楽しみ、色んな事にチャレンジしてほしいという思いから、干渉しすぎず、見守るという姿勢で関わりました。「できる人」が「できない人」に手を差し伸べて、「できる」ことは素晴らしいことです。しかし、それ以上に「できない人」が自分のできる範囲で「できる」ことのほうが、より素晴らしく、価値のあることのように私は思います。子ども自身が「できた！」と自覚でき、達成感を得られるような関わりをしていきたいと思います。そして、それにより、自信や自己肯定感を得るにつながってくれたら、それが私にとって喜びにもなります。

(飯田潤子さん)

私は、近くにセンターができて時々利用しています。一人でも多くの話し相手ができたらいいです。最近、仕事もはじめました。出来れば土曜日は午後5時まで、日曜日でもセンターの利用が出来るようになればいいなあと思います。

(熊谷茂光さん)



ほらんていあほしゅう

**ボランティア募集!** 「やさしさの芽」を育てる「ぷらんたーじゅ」計画



「リーベル」で福祉サービスの利用に関するご相談を多く受けます。そこで、もちろん福祉サービスの利用に関する情報提供や手続きのお手伝いをするわけですが、相談の内容によっては、福祉サービスでは利用できない場合のご相談もあり、リーベルスタッフも頭を悩ませています。そこで…ぜひ、地域の皆様のお力をお借りできないものか、とボランティアの募集をしております。ボランティアができる時間、内容は、相談可能です。ぜひ、「やさしさの芽」を一緒に育ててください。よろしくお願いいたします。



7月9日(月)に、福岡県主催「相談支援体制、自立支援協議会構築研修会」が開かれ、その中で、この八女地区「リーベル」での取り組みが、発表されました。発表者は、八女市役所福祉課しようがい者福祉係(伊藤芳浩課長補佐)と相談支援センター「リーベル」(センター長:田島)です。福岡県の中でも、2面で紹介した「地域自立支援協議会」が立ち上がった地域は、まだまだ少なく、この八女は、先駆的な取り組みを行っている地域と言えます。障害の有無に関わらず、誰もが「八女は、住みよか〜!」と言えるような地域になってほしいと切に願います。私たち、リーベルスタッフも頑張りたいと思います。